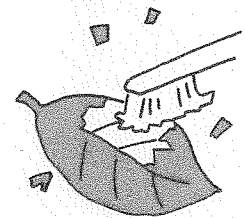
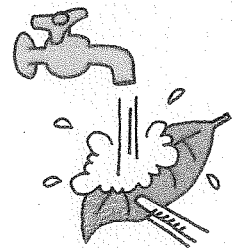
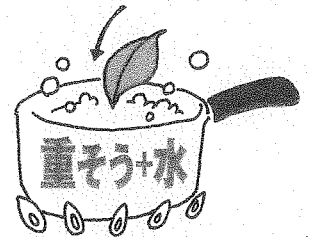


葉脈しおり

枯葉の季節、木の葉を拾って、葉脈しおりを作しましょう。

◎ 材料

1. ひいらぎの葉
 - ・ つばき・みかん・きんもくせい・さざんか・くちなし・なんてん等
2. アルカリ水溶液
 - ・ 水1リットルに水酸化ナトリウムか炭酸ナトリウム100グラムを溶かしたもの。
 - 家庭では、重ソウ（ふくらし粉＝炭酸水素ナトリウム）
3. ガラス製のナベ・フライパン
 - ・ 鉄製・ステンレス・ホーローでも代用できる。
4. 染料
 - ・ 食紅やインク等
5. 歯ブラシ
6. パウチ（ラミネーター）
 - ・ 透明粘着シート・本の保護用接着剤付きシート



◎ 作り方

1. 葉を水洗いして汚れをとり、水をきる。
2. 葉をアルカリ水溶液で煮て葉肉をやわらかくする。(10分から1時間)
葉が茶色になってぶよぶよになったら、ピンセットで取り出す。
3. 葉を水洗いする。(ぬるぬるしなくなるまで)
4. 指や歯ブラシや筆で、葉脈から葉肉を取り除く。
5. 水洗いして、葉肉をよく除く。(必要なら、漂白剤で漂白する)
6. インクや食紅で葉脈に色を付けて、かるく水洗いする。
7. 葉脈を乾燥させる。(アイロンや陰干し)
8. パウチではさみ、適当な大きさに切る。
台紙に張って粘着シートを上から張ってもよい。

注意 点

- *アルカリ水溶液は目や皮膚、衣服に付けない。また、換気に注意をする。
- *アルカリ水溶液を捨てるときには、塩酸のような酸性の溶液(家庭では酢)をまぜて、中和させる。
- *必ず指導者と一緒に行う。

